

# 令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立広島産業会館		
所在地	広島市南区比治山本町12-18		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	展示場(9室)、会議室(1室)、控室等(13室)、駐車場(平日 381 台/土日祝日 448 台)等		
指定管理者	5期目	R 3. 4. 1~R 8. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	4期目	H28. 4. 1~R 3. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	3期目	H23. 4. 1~H28. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	2期目	H20. 4. 1~H23. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	1期目	H17. 4. 1~H20. 3. 31	(財) ひろしま産業振興機構

## 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R7	41.0%	44.8%	2.8ポイント
R6		43.0%	42.0%	△0.9ポイント	△1.0ポイント (97.7%)
R5		40.0%	42.9%	3.8ポイント	2.9ポイント (107.3%)
R4		28.0%	39.1%	11.9ポイント	11.1ポイント (139.6%)
R3		22.0%	27.2%	△18.8ポイント	5.2ポイント (123.6%)
	4期平均 H28~R2	49.8%	46.0%	△0.8ポイント	△3.8ポイント (92.4%)
	3期平均 H23~H27	45.0%	46.8%	6.5ポイント	1.8ポイント (104.0%)
	2期平均 H20~H22	43.7%	40.3%	△6.4ポイント	△3.4ポイント (92.2%)
	1期平均 H17~H19	—	46.7%	5.7ポイント	—
	H16 (導入前)	—	41.0%	—	—
増減理由	新規催事の増やコロナ禍以前に行われていた大規模催事の再開等により、目標を上回った。				

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	<b>【実施方法】</b>	<b>【対象・人数】</b>
	1. 催事主催者アンケート (利用満足度等調査)	69 件回収 (241 件のうち回収率 28.6%)
	2. 利用者アンケート (イベント内容等に関する調査)	1,003 件回収 (1,000 件の目標を達成)
	<b>【主な意見】</b>	<b>【その対応状況】</b>
	1. 催事者アンケート ① スタッフ対応 満足 92.8% (R6 95.0%) ② 施設・設備 満足 82.6%(R6 86.0%) ③ 開催目的の成果 満足 69.6%(R6 73.0%) ④ 今後の利用意向 したい 95.7%(R6 93.0%) 2. 来場者が希望する催事内容 <b>【第1位】</b> 消費者向け展示販売、 <b>【第2位】</b> 子供向けイベント、 <b>【第3位】</b> 趣味・娯楽	・利用者へのきめ細かな対応により、リピーターの確保を図った。 ・机・椅子等、劣化した設備・備品の更新を行った。 ・多様な催事に对应できるように音響・照明設備の更新を行うなど、満足度向上に取り組んだ。 来場者の希望を今後の営業活動に活かすとともに、自主事業の企画検討のための材料とする。

## 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 利用状況報告書
	日報 (必要随時)	○ 必要時に電話もしくはメールで報告
管理運営会議 (随時)	<b>【指定管理者の意見】</b> 利用者の利便性の向上や快適な環境を保持するため、施設・設備機器の更新や修繕等について県と連携を取りながら対応する。 <b>【県の対応】</b> 長期保全計画を基本に、定期的な点検や診断等を踏まえ、適切に維持管理・修繕を行い、長寿命化を図る。	
現地調査 (随時)		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
県委託料 (決算額)	5期	R7	9,957	705	料金収入 (決算額)	5期	R7	298,846	19,515
		R6	9,252	4,234			R6	279,331	△10,030
		R5	5,018	△5,207			R5	289,361	24,326
		R4	10,225	10,225			R4	265,035	83,395
		R3	—	△10,129			R3	181,640	△117,595
	4期平均 H28～R2		10,129	10,129		4期平均 H28～R2		299,235	△14,382
	3期平均 H23～H27		—	—		3期平均 H23～H27		313,617	57,552
	2期平均 H20～H22		—	—		2期平均 H20～H22		256,065	△43,297
	1期平均 H17～H19		—	—		1期平均 H17～H19		299,362	62,242
	H16 (導入前)		—	—		H16 (導入前)		237,120	—

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R7 決算額	R6 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	9,957	9,252	705	光熱水費の増
		料金収入	298,846	279,331	19,515	利用料金制(※1) 新規催事の増
		その他収入	2,581	2,521	60	
		計(A)	311,384	291,104	20,280	
	支出	人件費	42,571	32,882	9,689	プロパー職員の増
		光熱水費	35,608	35,223	385	電気使用量等の増
		設備等保守点検費	8,934	9,196	△262	法定点検に係る委託料の減
		清掃・警備費等	70,066	69,649	417	人件費上昇に伴う委託料の増
		施設維持修繕費	17,116	16,031	1,085	修繕件数の増
		事務局費	31,485	33,302	△1,817	派遣職員の減
その他		16,854	14,982	1,872	消費税の増	
計(B)	222,634	211,265	11,369			
収支①(A-B)		88,750	79,839	8,911		
自主事業 (※2)	収入(C)	0	0	0		
	支出(D)	0	0	0		
	収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)		88,750	79,839	8,911	変動納付金 88,750 千円	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画、主な取組、新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の設置目的に沿った業務実績</li> <li>○業務の実施による、県民サービスの向上</li> <li>○業務の実施による、施設の利用促進</li> <li>○施設の維持管理</li> </ul>	<p>広島市及びその近郊を放送エリアとするコミュニティFM放送局で2か月に一度催事主催者等の参加によるイベントのPRを行うとともに、毎月発行している地域の生活情報を提供するフリーペーパーを活用し、広島産業会館のイベントをPRした。</p> <p>ウェブ検索サービスにおける新規顧客向けリスティング広告を導入するとともに、営業体制の強化により、景気に左右されない催事の誘致等、新規顧客の獲得につながった。</p> <p>楽器演奏やダンス、学園祭などの様々な催事において利用者のニーズに対応できるよう、音響・照明設備の更新を行い、施設の利便性・魅力向上に取り組んだ。</p>	<p>従来の広報活動に加え、新たな広報手法の導入や営業体制の強化により、施設の利用促進につなげている。</p> <p>施設の老朽化に伴う修繕に加え、施設の利便性・魅力向上のための設備更新を行い、満足度の向上に努めている。</p>
管理の人的物的基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織体制の見直し</li> <li>○効率的な業務運営</li> <li>○収支の適正</li> </ul>	<p>営業交渉を担当する職員を採用し、営業体制の強化を図った。</p> <p>不測の事態に備え、原則として館長もしくは課長が常駐する執行体制や、職員間の緊急連絡網を構築している。</p> <p>施設利用者のサービスの低下を招かないよう老朽化した施設の機能維持に取り組みながら、収益確保に務めた。</p>	<p>効果的かつ安定的な業務運営を行うために必要な組織体制及び執行体制が構築されている。</p> <p>物価高の中で利用者サービスの低下を招かないよう、施設の利便性向上等に取り組み、収益の確保につなげている。</p>
総括		<p>新規催事の増やコロナ禍以前に行われていた大規模催事の再開等により、展示場利用延べ床面積は885,321㎡、面積稼働率は44.8%となり、目標の41.0%を上回った。</p> <p>これに伴い、収支は黒字となり、88,750千円を県に納付することができた</p>	<p>積極的な営業活動により前年度を超える面積稼働率を確保するとともに、物価高の中で利用者サービスの低下を招かないよう、施設の利便性向上等に取り組んでおり、適切な管理運営を行っている。</p>

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
<p>短期的な対応 (令和8年度)</p>	<p>営業・広報企画全体を統括するポストを新設するとともに、リスティング広告や新規利用割引制度なども活用し、営業活動を更に強化することで、新規催事の増につなげる。</p> <p>老朽化した施設の機能維持や修繕など、利用者の要望が多い設備については、収支状況を見極めながら、適時・適切な更新等を行うことにより、利用者の満足度の向上を図る。</p>	<p>指定管理者との連携により、安全面や利用者の利便性を優先して修繕を実施していく。</p>
<p>中期的な対応</p>	<p>新たな情報発信の方法など、更なる営業活動の強化に向けた検討を行い、新規催事の誘致及びリピーターの確保を図っていく。</p> <p>全館において老朽化が進む中で、定期的な点検や診断等を踏まえ、県と連携し、適切に維持管理・修繕を行い、長寿命化を図る。</p>	<p>指定管理者と連携し、適切に維持管理・修繕を行い、長寿命化を図る。</p>